

第一中改築工事入札不調に伴う、第一中・井之頭小改築工事スケジュール変更に関する説明会 ご意見・ご質問一覧

番号	分類	意見・質問要旨	回答
1	工事	・既に実施している第一中の工事は、入札不調とは関係なく進んでいるが何の工事か。また、音が気になることがあるが、この工事はいつまで続くのか。	・現在は解体工事中で、古い校舎の杭を抜いています。 ・騒音や振動については、測定器を設置して作業を進めています。 解体工事は8月末を目途に完了する予定です。
2	工事	・市は工事の進捗をどのように確認しているのか。	・監督員という制度に基づき、担当監督員・主任監督員・総括監督員の3人の組織で工事の進捗等を管理しています。また、工事が設計図書の通りに施工されているかを確認する工事監理業務は設計を請け負った業者が行います。
3	仮設校舎	・井之頭小の児童が移転する先の仮設校舎はもうできているのか。	・第一中敷地の南側に、既に仮設校舎が建っていて、現在は第一中が使用しています。第一中が新校舎に引っ越した後、仮設校舎を小学校仕様にするために改修工事を行います。
4	仮設校舎	・仮設校舎の耐用年数は大丈夫か。	・仮設でない市の公共施設と同じ1.25倍の耐震性能を満たしており、耐用年数についても問題ありません。
5	仮設校舎	・井之頭小の敷地内に仮設校舎を建設して改築工事ができなかったのか。	・井之頭小の敷地が狭小なこと、新校舎の配置が既存校舎と同じ位置ということ、安全面や騒音等を踏まえて、仮設校舎は第一中に建設したものを使用することとしました。
6	仮設校舎	・受験期を仮設校舎で過ごさなければならないことに不安を感じる。	・仮設校舎は通常の校舎と同等の設備を整えています。引っ越しの時期については今後学校と協議をして決めていきます。
7	仮設校舎	・仮設校舎は暑かったり寒かったりするるので、エアコンを十分に活用してほしい。	・ご意見として承り学校に伝えます。
8	仮設校舎	・仮設校舎は増築工事等をせずに継続して使用するようだが、6学年問題なく収容できるのか。	・中学校だけで使用する特別教室を普通教室に改修することにより、6学年収容できる教室数とします。また、水回り等を小学生仕様にする改修工事も同時に行います。

番号	分類	意見・質問要旨	回答
9	仮設校舎	・仮設校舎の温度、音、揺れについての意見を耳にしたことがあるが、改善するための追加工事は実施する予定があるか。	・仮設校舎を小学生仕様に変更する改修工事を行います。温度、音、揺れに関する新たな工事は実施しません。 ・温度については空調設備を適切に使い、音、揺れについても基礎の解体工事が完了すれば問題ないと認識していますが、一度点検を実施し、不備があれば改善します。
10	仮設校舎	・学童はどうなるのか。	・第一中体育館棟の3階に視聴覚室と広いホールがあり、そこを学童が使うスペースと考えています。
11	小中共同使用	・小中学校共同使用の際の影響をリストアップしてほしい。	・校舎と体育館については、小中学校が別々に使うことができます。小中学校共同使用の際の影響としては下記の事項が挙げられます。これらの課題については今後学校と調整を行います。 【影響】運動会/チャイムの音/休み時間/体育の授業（校庭）/部活動と校庭開放事業など
12	計画	・井之頭小の建て替えは、1年工事が遅れることで、既存校舎の耐用年数は大丈夫か。あと何年耐えられるのか。	・令和元年度に武蔵野市学校施設整備基本計画を策定し、原則築60年で建て替えるという方針で、築70年以内には建て替えを完了するという目標で計画を立てています。 ・改築順については、築年数と躯体の劣化状況の調査結果の2つの判断基準を設けています。井之頭小は、築年数ではなく躯体の劣化状況の調査結果から建て替えをすることとなりました。また、耐震性能については、耐震診断を行い必要な耐震補強を行っています。適正な維持管理を行っていますので、今すぐ危険であることはありません。

番号	分類	意見・質問要旨	回答
13	計画	・井之頭小は、緊急性がないのであれば、この不透明な時期に無理をして建て替える必要があるのか。	・第五小と井之頭小は、すでに設計に着手し、今すぐ危険ではありませんが、コンクリートの強度の問題もありますので、なるべく早めに進めたいと考えています。 ・すでに改築事業が進んでいる第一中・第五中・第五小・井之頭小については、このまま事業を進めていく予定です。4校以外の学校については、検討が必要だと考えています。
14	計画	・計画を見直すのであれば、統廃合など違う視点を持つのも必要だと思う。	・ご意見として承ります。
15	工期	・第一中の新校舎使用が当初計画の9か月遅れ、井之頭小の新校舎使用が1年遅れになるがこの差は何か。	・冬休みに小中学校が同時に引っ越すことが、非常に難しく、時期をずらして、小学校は新学期から工事着手になるためです。
16	工期	・来年度から工事現場も週休二日制が確実に行われるようだが、影響を検討してほしい。	・週休二日制を加味した工期で設計しています。
17	工期	・工期がさらに延びる可能性もあるか。	・再入札に向けて設定した25か月という工期は、複数の建設会社にヒアリングを行い設定したもので、現時点ではこの工期で工事ができると考えています。しかし、今後大きな社会情勢の変化があれば更に工期が延びるリスクもあります。
18	工期	・工期の延長の要因は、道路と通学路があると思うが、道路の通行が妨げられる時間が長いからという理由か。	・工期の延長は道路事情だけでなく、材料調達の遅れなど複合的な要因があると分析しています。
19	工期	・（工期の設定において）道路事情等は事前にわかっていることなのに、なぜ対策ができなかったのか。	・道路が狭いという条件で工期設定を行いました。施工業者の想定はそれ以上に厳しいものでした。
20	周知	・近隣への周知はどのようにしているのか。	・学区の方についてはホームページで周知、2H（第一中・井之頭小の敷地境界から建物高さの2倍の範囲）にお住まいの方には案内をポスティングしました。また、未就学児の保護者には案内を郵送しています。

番号	分類	意見・質問要旨	回答
21	周知	・ホームページを見れない方もいるので、説明会資料をポスティングしてほしい。	・説明会の資料は既にホームページに掲載し、紙での配布は予定していませんが、説明会の概要をまとめた建て替えニュースを発行します。建て替えニュースは、第一中生徒・井之頭小児童・第一中と井之頭小の2Hの範囲にお住まいの方・井之頭小の未就学児の保護者に配布しています。
22	周知	・今回の説明会のお知らせには資料がHPに載っていることが書かれていなかった。	・説明会のお知らせを配布すると同時にホームページに資料を掲載できるように今後改善します。
23	周知	・今後の入札スケジュールについて質問が出たから、詳細スケジュールの回答があったが、質問が出なくとも情報を公開してほしい。	・今後、スケジュールについては、建て替えニュースや工事説明会で段階的にお伝えします。
24	周知	・「入札なし」と早々に伝えてほしかったし、もう少し細やかな報告がほしい。	・入札不調だけの説明ではなく、今後のスケジュールを決定した段階での説明会開催としました。今後は、段階的に情報提供を行うよう努めます。
25	周知	・説明会の質疑に対する回答をまとめて情報開示してほしい。	・本日の質問と回答につきましては、後日ホームページに掲載します。
26	設計	・第一中、第五中の設計事務所はどこか。また、どのようにこの事務所を選定したのか。	・第一中、第五中の基本設計・実施設計の業者は(株)佐藤総合計画です。選定方法はプロポーザル方式で選定しました。第五小、井之頭小の設計は(株)日建設計が行っています。
27	通学	・越境通学を認めてもらえないか。	・市では子どもの数が増え続けており、市内の小学校はどこも施設的に余裕がないため、改築を理由とした越境通学は認めていません。
28	通学	・井之頭小の児童が第一中の仮設校舎まで通うのは過酷ではないか。	・通学手段についてはスクールバスの運行等を検討し、今年度中には方針を決定する予定です。
29	通学	・小学生の下校時間は学年により違うので、工事関係車両の誘導をお願いしたい。	・工事中は誘導員を配置します。また、工事現場は原則週休二日で計画しています。詳細につきましては、工事業者が決まり次第説明会を実施する予定です。

番号	分類	意見・質問要旨	回答
30	手続き・予算	・懇談会で予備の予算をとってほしいと言っていたが、設計金額は合っていたのか。	・今回の入札は、社会情勢を加味して当初の設計よりも18.8%上昇させた金額で実施しました。不調の原因は、金額だけではなく、道路事情による工期不足によるものや材料調達の遅れなど複合的な要因があると分析しています。
31	手続き・予算	・予算と設計図等は議会、市長が確認しているのか。	・予算・設計図等は、市長が確認の上、議会から承認をいただいています。
32	手続き・予算	・子ども優先で、予算をつけてほしい。	・設計金額については、議会の承認を得て決定します。
33	手続き・予算	・市内小中学校16校を建て替えていく中で総事業費が760億円とあるが、昨今の社会情勢によってどのくらいの予算規模となるのか。	・令和元年度に策定した学校施設整備基本計画では事業費を743億円としていましたが、第一中・第五中の設計を踏まえて金額を積み上げて再算定したところ932億円まで上昇しています。また、この段階では物価上昇等を加味していませんので、仮に今後物価が上がり続けると2割増と単純に計算すると約1,118億円になります。
34	道路・車両	・かたらいの道の車両の搬入について、詳細に教えてほしい。	・工事業者が決まってから詳細な計画を立てますが、現時点では、大型車両は井ノ頭通りから真っ直ぐ北上するルート、小型車両については大正通り・井ノ頭通りの二か所から入るルートが想定されます。
35	道路・車両	・車両搬入経路は2つあるが、五日市街道から入った車両はどのようなルートで出ていくのか。	・五日市街道から入るルートは狭いので、基本的には小型の工事車両が通行することを想定しており、そのまま直進して抜けるか、大正通りに抜けることとなります。ただし、大正通りは第一小の通学路となっているので、工事業者が決まってから、安全面を考慮したルートを決めていきます。

番号	分類	意見・質問要旨	回答
36	道路・車両	・工事車両が通行できない時間帯が設定されているが、その時間までに確実に出ていくということでしょうか。	・資料に記載の工事車両通行不可時間帯は、もともと通学路の時間帯規制がかかっている時間です。工事車両については、通学時間帯に通さない前提ですが、それ以外の時間帯については、工事業者が決まってから、必要な時間帯について警察と協議をして決めていきます。
37	道路・車両	・どのような工事車両が一日当たりどのくらい通るのか地域住民にもしっかりとお知らせしてほしい。	・工事業者が決まったら、工事車両のルールや具体的な施工計画に関する説明会を実施予定です。
38	入札・契約	・次回の入札に向けて、業者はおさえられているのか。	・再入札のための設計までの間に様々な情報は入手しましたが、入札案件については、直接業者とやり取りできないため、入札を待つのみという状況です。
39	入札・契約	・建築工事と解体工事は同時に入札できないのか。	・公共工事は原則、分離発注することになっているため、解体工事と建設工事は別々に発注・入札していますが、建設条件によっては一括発注も検討していきます。第一中については分離発注で計画しており、解体工事の段階で実施設計を行うスケジュールを組んでいました。
40	入札・契約	・工事費と工期にどれだけ乖離あったのか。再入札の設計金額と工期は妥当なのか。	・再入札に向けて設定した25か月という工期は、複数の建設会社にヒアリングを行い設定したもので、現時点ではこの工期で工事ができると考えています。工事費については、東京都の単価をベースに作成し、業者の見積りと乖離がないか確認し設定しました。
41	入札・契約	・井之頭小の工事は分離発注で入札するのか。スケジュールについて伺いたい。	・現時点では、井之頭小の入札方法・時期は未定です。社会経済情勢を注視し、スケジュール・発注方式について現在、設計委託をしている設計事務所とともに、検討をしています。

番号	分類	意見・質問要旨	回答
42	入札・契約	・第一中の工事では、金額の見積り、期間の調査等をしなかったのか。井之頭小の工事も東京都の工事単価に基づいた工事費で行うならば、第一中と同じ結果になるのではないか。	・社会情勢等を加味して設計事務所と検討を進めてきました。第一中と同時期に同じ設計事務所で設計した第五中は落札されています。 ・東京都の工事単価も昨今の社会情勢を踏まえて以前より短いスパンで更新がされており、最新の工事単価と見積りで設計図書を作っています。さらに、第一中不調の原因、社会情勢を踏まえ、井之頭小の設計金額を決定していきます。
43	入札・契約	・改築工事は随意契約できないのか。	・随意契約は、理由がないと法的にできませんので、法を遵守しての入札契約を進めたいと考えています。不調にならないように入札方法を検討していきます。
44	入札・契約	・第一中はどの程度増額して再入札を行うのか。	・今回の入札の際の設計金額は、当初の設計金額に物価上昇分を1.18倍上乘せした約46億円でしたが、再入札の際はさらに1.1倍の約51億円で実施する予定です。
45	入札・契約	・工事が始まって社会情勢がさらに厳しくなり、物価が上昇すると、その先工事費はどんどん膨らむのか。金額的な妥当性の審査はどのように行うのか。	・契約後、万が一物価上昇が進んでいった場合は、契約約款の中にあるスライド条項を適用することができます。スライド条項とは、業者から工事費上昇の根拠に基づいた請求があった場合、市が金額の妥当性を審査して追加の工事費を支払う仕組みです。
46	入札・契約	・第五中が入札できて第一中が入札不調となったが、第五中は何件の入札があったのか。	・第一中と第五中は同じ設計事務所で設計し、同時期に入札を実施しました。第五中では建築工事は1社、電気工事は1社、機械工事は複数社での入札がありました。
47	入札・契約	・第一中の建築工事以外の電気工事、機械工事は入札があったのか。	・工事の入札においては、建築工事が決まらないと電気工事、機械工事の入札は中止となります。第一中は建築工事が入札不調となったため中止となりました。

番号	分類	意見・質問要旨	回答
48	部活動・校庭	・部活動の代替地として市の施設を優先利用とあるが、既に予定が埋まっている予定表から日程を選ばなければならないが、優先になっていない。	・体育祭や部活動については、市の施設を予約する際に優先枠を設けています。既に埋まっている予定は、市及び事業団主催のイベントや市民体育大会、各スポーツ連盟主催大会等のため、部活動のために先に日程を抑えるのは難しい状況です。優先枠を増やすことについては、今後学校及び関係部署と調整を行います。
49	部活動・校庭	・市の施設を利用する際に引率者をつけてほしい。	・ご意見として承ります。
50	部活動・校庭	・ステップ図の5の時点では、校庭が全く使えなくなるのか。	・具体的な工事の詳細は現在検討中ですが、体育の授業ができる広さは確保したいと考えています。
51	プール	・事業費等も鑑みて、もう一度プールの外部化を検討する余地はないのか。	・プール設置については、各校の建て替えごとに改築懇談会等で議論をして教育委員会で決めていきます。
52	その他	・現状人数当たりの規模別校地面積の基準を満たしているか。	<ul style="list-style-type: none"> ・中学校設置基準で規定される運動場面積 241～720人の場合 ⇒ $3,600 + 10 \times (\text{生徒数} - 240) \text{m}^2$ ※R5.5時点342名の基準面積：4,620m^2 ・第一中改築後の運動場は約5,000m^2で、現状の生徒数であれば基準を満たします。最新の人口推計では、令和10～13年度に生徒数がピークとなり、その頃は基準面積が運動場面積を上回る状況です。 ・工事期間中及び第一中と井之頭小の共用期間は、基準を満たしません。
53	その他	・第一中は新校舎を3学期から使用開始の予定となっているが、年度末の引っ越しの方が環境の変化が小さく子どもにメリットとなるのではないのか。	・新しい校舎で卒業式を迎えていただきたいという思いでスケジュールを作成しています。この時期に受験等もありますので、引っ越しの時期については今後学校と協議をして決めていきます。
54	その他	・改築の影響で私立進学を検討する際に補助金が出ないか。	・ご意見として承ります。